


1月の行事予定表						
令和7年度		幕別町立札内中学校		【12.16現在】		
日	曜	校内行事	校外・その他	1便	2便	体育館 開放
1	木	年始休暇 学校閉庁日				
2	金	年始休暇 学校閉庁日				
3	土	年始休暇 学校閉庁日				
4	日					
5	月					○
6	火		・校内ワックスがけ1階（二線各教室廊下→一線各教室廊下→職員室） ※予備日7日			○
7	水					○
8	木		・全道ソフトテニスシングルス大会（砂川市）～9日			○
9	金		・9：15～10：45防災点検（校舎内）小川防災工業			○
10	土		・北海道中学校スケート大会（帯広市）～11日 ・全道ソフトテニスYONEX杯（岩見沢市）～12日			
11	日					
12	月		・全十勝室内ソフトテニス選手権大会女子B級（帯森）			
13	火					○
14	水	始業式 職員会議・研修日	【幕別町立札内中学校：地域開放日】 毎月、19日(いく)は、自由に参観できます。お待ちしております。	1600	1730	○
15	木	生徒会専門委員会 標準学力検査（1・2年）		1600	1730	○
16	金	分掌会議		1600	1730	○
17	土		・帯広地区アンサンブルコンテスト（文化ホール）吹奏楽部			
18	日					
19	月	まくべつ教育の日	・9：30～12：00 道立高校願書一括受付（十研セン）	1600	1730	○
20	火	3年家庭科『食育指導：幼児期に必要な栄養』本間栄養教諭来校	・18：00～幕別町オーストラリア海外事前研修会（コミプラ）参加生徒	1600	1730	○
21	水	学年会議		1600	1730	○
22	木			1600	1730	○
23	金	・15：45集合 16：00～実用英語検定開始（2A・2B・2C・2D教室）小中学生		1600	1730	○
24	土		・モルテン杯バスケ強化大会（市内中学校）～25日 ・7：50～学校発 全十勝中学生学年別卓球大会（よつアリ）			
25	日					
26	月		・15：30～さつない学園小中生徒指導交流（札内中）	1600	1730	○
27	火		・18：30～学校運営協議会（札内中）	1600	1730	○
28	水	分掌会議（反省）		1600	1730	○
29	木	学年会議（反省）	・全国中学校スピードスケート大会（長野県）～2月4日まで ・16：45～幕別町オーストラリア海外事前研修会（トレセン）参加生徒	1600	1730	○
30	金	あかしや会議（反省）		1600	1730	○
31	土		・おおさかスポーツ杯バレー大会 ・全道ソフトテニス研修会（新十津川）～2月1日			

身近な税について

「税についての作文」において本間羽音さん、浦島大暉さん、渋谷有さんの3名の生徒が表彰を受けました。国民の義務である納税。なぜ「税」が必要なのだろうか？納めた「税」がどのように使用されているのか？そんな身近な税についての疑問から「税」の仕組みや私たちの生活を支える仕組みについて深く考えるきっかけとなりました。




さつない学園
幕別町立札内中学校



【教育目標】「生氣あふれる姿勢でたくましく生きる生徒を育てる」

せいき

生氣



学校だより
令和7年度 第9号
令和7年12月24日(水)発行

【さつない学園めざす子どもの姿】「ふるさとを愛し たくましさを身に付けた子ども」
～3つの力を磨く義務教育9年間～ 自ら表現していく力 自ら学ぼうとする力 他とかかわり合う力

来年も幸多い年になりますように

校長 石 丸 揚一朗

冬が到来しました。今シーズンは、2月のような記録的な大雪に見舞われることなく、せめて例年並みの降雪であってほしいと願っていたところでしたが、先日、大雪となりました。降雪自体は避けられないものの、できることなら少しずつ降ってほしいと感じています。

また、東北・北海道では大きな地震が発生しました。昨年の能登半島地震をはじめ、地震の多い日本においては、学校生活の中で生徒の安全を確保するとともに、「自ら身を守る力」を育むための備えの重要性を、改めて強く感じています。

さて、令和7年も残すところ数日となりました。日々の学校生活を振り返ると、生徒たちが無事に一年を終えられそうであることは、私たち教職員にとって何よりの喜びです。この平穏な日常は決して当たり前ではなく、保護者の皆様や地域の方々の温かいご理解とご協力により支えられていることを実感しております。来年も、生徒一人ひとりの成長を見守りながら、全員が安心して過ごせる学校づくりを一層推進してまいります。どうぞ引き続きご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

学校と家庭で支える“学ぶ力”

3年生はいよいよ追い込みの時期を迎えています。「頑張ろう」という気持ちと、不安が入り交じる日々を過ごしているのではないかと思います。

さて、家庭での学習習慣づくりが確かな学力の基盤となることは、中央教育審議会答申（文科省）でも示されており、全国学力・学習状況調査や学校評価アンケートにおいても、平日の家庭学習の定着は本校の課題として挙げられています。本校では、家庭学習の促進に加え、学級指導・教科指導・生徒会活動などを通して「自分に合った学習方法を見つける力」を育てる取組を進めています。中学生は、試行錯誤を重ねながら学習方法を探っていく“トライ・アンド・エラーの時期”です。方法を見直し、調整する経験そのものが、将来につながる大切な力となります。

また、家庭では特別な学習部屋よりも「集中しやすい環境づくり」が大切です。スマホやゲームの誘惑を遠ざけるなど、ちょっとした工夫が学習習慣の定着につながります。また、「やりなさい」と叱るより、努力を認めて励ます“コーチ”のような関わりが、子どもの意欲を引き出します。ご家庭での温かな支援が、生徒の学びを大きく後押しします。今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。

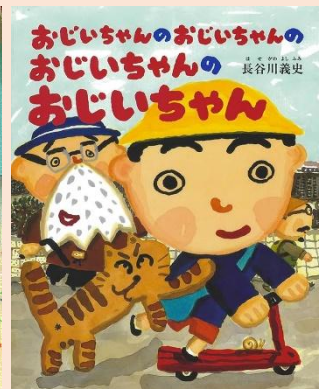


命の学習(1・2年生)

12月2日(火)に1・2年生を対象に命の学習が行われました。1年生では、二次性徴に伴う身体や心の成長をテーマに、身体の変化や心の変化について学ぶとともに、命の始まりやデートDVなどについて理解を深めました。命の始まりから月日を経て今の自分に成長していることや無事にこれまで成長できたことが当たり前ではないことを青年海外協力隊で得た体験を交えて話していただきました。また、デートDVについては、ロールプレイングをもとに正しいかわり方や断り方を知り、自分の身は自分で守ることの大切さを理解できました。

2年生では、「生命のはじまり」をテーマとし、赤ちゃん抱っこ体験や妊婦体験、授乳体験を行いました。その中で、パートナーが妊娠したときの命に対する責任の重さを考えたり、赤ちゃんが思っていたよりも重く繊細であることを実感したりしていました。

受け継がれてきた命の奇跡について深く知る良い機会となりました。一人ひとりが命の大切さを理解し、毎日を大切に過ごしてほしいと思います。



保育実習

3年生の家庭科の保育学習として、3Aは札内さかえ保育所、3Bは札内南保育所、3Cは札内北保育所に行き、幼児と触れ合い体験をしてきました。生徒はグループごとにアイディアを出し合い、幼児が喜ぶような内容を考え準備していききました。実際に幼児と触れ合う中で喜んで遊ぶ姿や笑顔を目の当たりにして、幼児たちのかわいさや純粋さを改めて実感した生徒が多くいたようでした。充実した表情で活動している様子を見て、普段の学校生活で見ている姿とは違う一面を見ることができ貴重な機会となりました。



とさん☆子ども十勝地区会議に参加

17日(水)に「いじめを許さない、安心で安全な居場所となる学校をみんなで創るために学校や学級で取り組めること」と題して、十勝の小・中・高(全57校)の代表者がオンラインで意見交流を行いました。札内中の代表として杉本優月生徒会長(2D)が参加しました。「あいさつでつながりをつくり、アンケートで気持ちを拾い、生徒会便りやポスターで想いを発信する」という札内中学校の活動を通じて、いじめ防止をしていることを学校代表として発表しました。



札内中学校 部活動の主な大会報告

<※12月14日までの結果を記載しています>

11月29日(土)30日(日)【バスケットボール部】全十勝一年生大会

【男子Aチーム】第3位

予選リーグ 札内中○48-36●帯広第一中 札内中○59-38●鹿追町拠点校

決勝リーグ 札内中●31-96○帯広南町中 札内中●32-72○帯広第四中

【男子Bチーム】予選リーグ敗退

予選リーグ 札内中●25-88○芽室・上美生中 札内中●22-70○帯広南町中

【女子】第3位

予選リーグ 札内・幕別中○61-12●下音更中 札内・幕別中○53-42●帯広南町中

準決勝 札内・幕別中●29-52○芽室・芽室西中

3位決定戦 札内・幕別中○46-25●帯広第八中

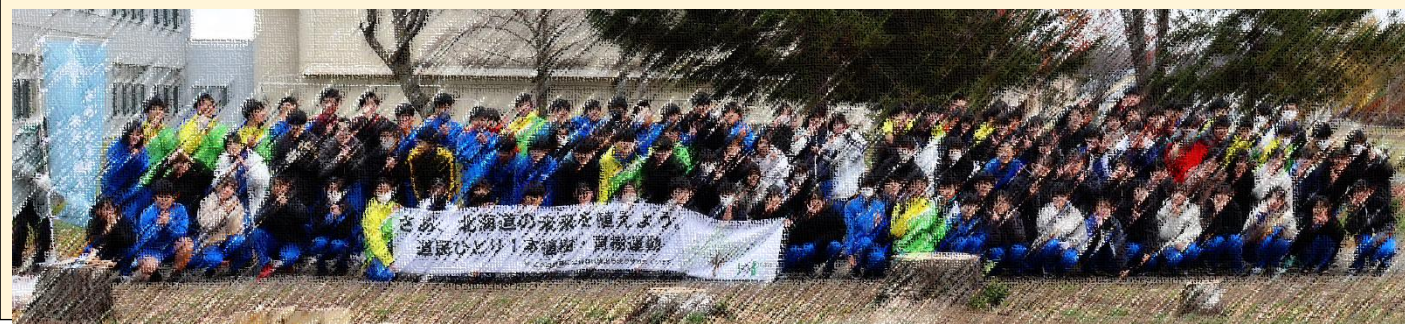
12月6日(土)【アイスホッケー部】第56回北海道中学校アイスホッケー大会

全十勝B●0-2○北海道バーバリアンズH・C・U15(苫小牧) 一回戦敗退

植樹

豊かな自然にあふれた北海道。その北海道の森林を守り、育てていくためには、どのような取組が必要なのでしょう。そこで、株式会社ニッタクス様をお招きし、森林を育てることについてお話を伺いました。その中で、人が植えてつくった人工林は、適切な管理が必要であることを学びました。また、苗木を守り、成長した気を伐採し、さまざまなところで活用する。そして、また苗木を植える。このような「森林の循環」が大切なのだそうです。本校でも、白樺の木を伐採しそこに新しい苗木を植えました。みんながおじいちゃんおばあちゃんになった頃、小さかった苗木が立派な大木になっていることでしょう。

豊かな自然は、地球に生きる私たちにとって大切な宝物です。今回の植樹の経験から、いつまでも美しい森林を守るための方法を考えてみてほしいと思います。



幕別町PTA連合会 研究大会が開催されました



12月7日(日)に株式会社シンカーズの管理栄養士である油谷裕子様をお招きし、「心豊かでたくましく生きる子どもを育てよう」と題してご講演をいただきました。

幼少期の食習慣や味覚が基礎になっていることや乱れた食生活を続けることが病気の原因となってしまうことを伺うことができました。今は昔と違い、身近にいつでも食べ物がある時代で、好きな時に好きなものを好きなだけ食べることができます。食について知り、欲求をコントロールする力が必要だということを聞き普段の生活を改めて考えるきっかけとなりました。食べているもので私たちの体がつくられていることを日々意識して食べ物を口にしたいですね。食べることは生きること。